

東北



8 八戸港・蕪島のウミネコ

青森県/八戸市
音風景の種類・鳥



観光客で賑わう蕪島

ウミネコの繁殖地として名高い天然記念物の蕪島と八戸港周辺で、5月初めごろからの産卵期に3万羽以上のウミネコが乱舞するさまは壮観。「ミャーミャー」という猫のような鳴き声はとも賑やかで、港町に響きわたる。

- ◎よく聞ける時期/3月から7月ごろ
- ◎よく聞けるところ/蕪島とその周辺の港
- ◎問い合わせ先/八戸市経済部観光課 ☎0178 (43) 2111



春、力強く鳴くウミネコ

7 小川原湖畔の野鳥

青森県/三沢市
音風景の種類・鳥



陽光を背にして鳴くコジュリン

小川原湖畔の初夏の草原では、日本でも珍しいオオセッカをはじめ、コジュリン、コヨシキリなどが、八甲田山の山並みを背にしてさえずる。仏沼地区では、農業と自然の共存をめざす環境教育牧場の構想がある。



草原でさえずるコヨシキリ

- ◎よく聞ける時期/5月下旬から7月下旬
- ◎よく聞けるところ/小川原湖畔北東部(仏沼地区)
- ◎問い合わせ先/三沢市生活環境課環境係 ☎0176 (53) 5111

11 水沢駅の南部風鈴

岩手県/奥州市
音風景の種類・生活その他



さまざまな形の風鈴が、それぞれ異なる音色を奏でる

JR東北本線の水沢駅の構内で、毎年6月から8月にかけてさわやかな音色を奏で、訪れる人の心を和ませている。南部鉄器で有名な鑄物の町・水沢の夏の風物詩である。

- ◎よく聞ける時期/6月1日から8月31日
- ◎よく聞けるところ/JR東北本線水沢駅ホーム内
- ◎問い合わせ先/奥州市市民環境部環境課 ☎0197 (24) 2111

12 チャグチャグ馬コの鈴の音

岩手県/滝沢村
音風景の種類・祭りなど



岩手山を背に行進する馬コ

毎年6月の第2土曜日、大小の鈴をつけた100頭余りの馬コが、鬼越前神社にお参りした後、岩手山を背景に「チャグチャグ」と行進する。鈴の音はみちのくに初夏を告げる風物詩として親しまれ、勇ましく賑やかに鳴り響く。

- ◎よく聞ける時期/毎年6月第2土曜日の9時30分から14時ごろまで
- ◎よく聞けるところ/蒼前神社(駒形神社)とその周辺
- ◎問い合わせ先/滝沢村環境産業部環境課 ☎019 (684) 2111



馬コを彩る装束も色鮮やか

10 宮城野のスズムシ

宮城県/仙台市
音風景の種類・昆虫



緑豊かな「社の都」

秋の夜、岩切城跡の茂み、与兵衛沼や大堤の周辺では、スズムシの鳴き声がよく聞こえる。宮城野のスズムシは七振り鳴くといわれ、古くから親しまれてきた。「宮城野の音」としてまもる取り組みがある。

- ◎よく聞ける時期/立秋過ぎから晩秋の霜の降りる前まで
- ◎よく聞けるところ/高森山、耕江の森、鶴ヶ谷中央公園
- ◎問い合わせ先/すずむしの里づくり実行委員会事務局(宮城野区役所まちづくり推進課地域活動係) ☎022 (291) 2111



樹々のざわめき心地よい

8 奥入瀬の溪流

青森県/十和田市
音風景の種類・陸水



溪流の半ばにある阿修羅の流れ (写真/萩尾昇)

十和田湖の子ノ口から焼山に至る14kmの溪流。繊細に流れるせせらぎ、あるいは莊厳に流れる水の変化や川の両側に点在する滝とともに岩と原生林が一体となった音風景をつくっている。



落差8mの、本流唯一の滝・鏡子大滝

- ◎よく聞ける時期/5月から10月
- ◎よく聞けるところ/馬門橋上流や阿修羅の流れ付近
- ◎問い合わせ先/十和田市観光交流部観光推進課 ☎0176 (23) 5111

9 ねぶた祭・ねぶたまつり

青森県/青森市、弘前市
音風景の種類・祭りなど



市内をねり歩くその姿は勇壮で華麗

きらびやかで勇壮なねぶた・ねぶたは、ハネト(踊り子)の「ラッセラー、ラッセラー」(ねぶた)、掛け声頭・引き綱衆の「ヤーヤドー」(ねぶた)という勇壮な掛け声に、太鼓の音や囃子の笛などが相重なって聞こえてくる。この地方の夏の風物詩である。

- ◎よく聞ける時期/青森ねぶた: 8月2日、3日は18時50分から21時30分。4日から6日は18時30分から21時30分。7日は12時45分から15時 弘前ねぶた: 8月1日から6日は夕方から夜、7日は10時から11時
- ◎よく聞けるところ/青森ねぶた: アスパム周辺 弘前ねぶた: 8月1日から4日、7日は土手町。8月5日から6日は弘前駅前
- ◎問い合わせ先/青森市環境政策課環境推進チーム ☎017 (761) 4412 弘前市観光物産課 ☎0172 (35) 1111

10 碓石海岸・雷岩

岩手県/大船渡市
音風景の種類・海



押し寄せた波が豪快な音を生み出す (写真/萩尾昇)

リアス式海岸に特有の、入江のように細くなった海岸で、洞窟に波が押し寄せ、そこの空気が圧縮されて、雷鳴のような海鳴りが起こる。これが、「雷岩」の名前の由来である。



乱曝谷の水道

- ◎よく聞ける時期/波の静かな日をのぞいて、1年をとおして聞ける
- ◎よく聞けるところ/離れた場所でも聞けるが、乱曝谷から雷岩の正面周辺がもっともよく聞こえる
- ◎問い合わせ先/大船渡市商工観光部観光物産課観光係 ☎0192 (27) 3111

14 広瀬川のカジカガエルと野鳥

宮城県/仙台市
音風景の種類・生き物複合



仙台市の中心部から1~2kmの広瀬川の河原

仙台の街の中を流れる広瀬川は、生き物も多い。5月末から8月にはカジカガエルが美しい歌声を聞かせ、年間を通じてセキレイ、カワセミ、ヤマセミなど、清流とともに鳥の声と姿を楽しむことができる。



- ◎よく聞ける時期/カジカガエルは5月末から8月まで(とりわけ、早朝・夕刻)。野鳥は1年をとおして聞ける
- ◎よく聞けるところ/大橋から花壇を抜けて評定河原橋にいたる河川敷
- ◎問い合わせ先/仙台市環境対策課 ☎022 (214) 8221

カワセミやカジカガエルの声が響く

15 北上川河口のヨシ原

宮城県/石巻市
音風景の種類・植物



一面に広がるヨシ原。野鳥の宝庫でもある

初夏から初冬にかけて、河面を渡る風がヨシのすれ合う音を誘い、ヨシ原一面で合唱が始まる。多様な生物相と豊かな水をたたえるヨシ原では毎年初冬、地元の人々によるヨシ刈りが行われる。

- ◎よく聞ける時期/初夏から初冬にかけて
- ◎よく聞けるところ/北上大橋付近
- ◎問い合わせ先/石巻市北上総合支所産業振興課商工観光担当 ☎0225 (67) 2116

16 伊豆沼・内沼のマガン

宮城県/栗原市、登米市
音風景の種類・鳥



朝焼けの空を飛翔するマガンの群れ

伊豆沼・内沼には、毎冬、マガンを中心に多くのガンがやってくる。マガンは、朝、日の出とともに一斉に飛び立つ。その姿と羽音、鳴き声はまさに壮観である。ラムサール条約登録湿地のひとつ。



マガンをはじめ多くのガンがここで越冬する

- ◎よく聞ける時期/10月中旬から2月下旬。とくに日の出、日の入りの時刻
- ◎よく聞けるところ/伊豆沼: 獅子ヶ鼻堤ほかに内沼: 八沢堤ほかに
- ◎問い合わせ先/宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団総務課 ☎0228 (33) 2216